

議 統一選に向け「変えなきゃ!議会」 キャンペーンを開始

1月25日、「変えなきゃ!議会」をスローガンに「自治体議会改革フォーラム」が発足した。4月の統一地方選を地方議会改革推進への契機にするため、同フォーラムが提案する改革目標に賛同する立候補者をネットワークし、市民・市民団体などが支援しようというもの。自治体の政策や課題などを討議してきた「市民と議員の条例づくり交流会議」に参加する研究者や現職議員など18人が呼びかけ人となった。

同フォーラムでは改革目標として10項目を掲げているが、今回の統一選では、①議員同士が責任を持って自由に討議する議会、②市民も参加できる開かれた議会、③積極的に情報を公開し透明性のある議会——の3項目を共通の改革目標として設定。賛同する議員・立候補者、支援する市民・市民団体を募集し、ウェブサイト (<http://gikai-kaikaku.net/index.html>) の開設や、共通ロゴを使った街頭アクションなどのキャンペーンを全国で展開していく。またあわせて改革目標などに関する自治体議会の実態調査を実施し、その結果を公表する。

呼びかけ人代表の廣瀬克哉・法政大学教授は、「今回掲げた3項目は、議会

に改革の意志があれば今すぐできるもので、かつ基本的に議会とは何かというアイデンティティーに関わるものだ。多くの方々の賛同を得られるのではないか。最優先でこれに取り組むことでまず一歩を踏み出し、次のステップにつなげていきたい」と話す。

このほかの目標は、④一問一答で分かりやすい議論をする議会、⑤市民に分かりやすい議会、⑥行政となれ合わない議会、⑦市民と政策をつくる議会、⑧行政から独立した事務局をもつ議会、⑨実効性あるチェック機能をもつ議会、⑩自ら運営できる議会。

統一選以後も、今回選挙がなかった自治体などを対象にキャンペーンを継続していく予定。

●自治体議会改革フォーラム事務局

☎03●3234●3844

